

第2回ゲノム編集研究会

(平成24年9月20日, 岡崎コンファレンスセンター)

- 12:00～ 受付
- 12:50～ 開会の挨拶 (本研究会の開催について)
- 13:00～ 「人工ヌクレアーゼを利用したゲノム編集研究の現状」
佐久間哲史¹, 落合 博², 細井紗弥佳¹, 宮本達雄², 坂本尚昭¹, 松浦伸也², 山本 卓¹
(1 広島大学・大学院理学研究科, 2 広島大学・原爆放射線医科学研究所)
- 13:20～ 「人工制限酵素を利用した高等植物における高頻度標的遺伝子特異的変異導入」
刑部敬史¹, Daniel Voytas², 土岐精一³ (1 埼玉大学, 2 University of Minnesota, 3 農業生物資源研究所)
- 13:40～ 「TALEN を用いたヒト iPS 細胞での遺伝子/染色体改変」
大森早也佳¹, 北島康司^{1,2} (1 大阪大学・大学院医学系研究科, 2 JST さきがけ ‘iPS 細胞と生命機能’ 領域)
- 14:00～ 「Developing TALEN-mediated Genome Engineering Strategies for Human iPS Cells」
Knut Woltjen (京都大学・iPS 細胞研究所)
- 14:20～ 「人工ヌクレアーゼを利用した一塩基置換の導入」
落合 博¹, 宮本達雄¹, 細羽康介¹, 佐久間哲史², 山本 卓², 松浦伸也¹
(1 広島大学・原爆放射線医科学研究所, 2 広島大学・大学院理学研究科)
- 14:40～ 「ブルーム遺伝子欠損と DNA 二重鎖切断によるゲノム再編成の上昇」
竹田潤二, 山西絢子, 国府 力 (大阪大学・大学院医学系研究科)
- 15:00～ 「ZFN/TALEN を用いたフタホシコオロギにおける遺伝子改変について」
渡辺崇人, 中井 綾, 三戸太郎, 野地澄晴
(徳島大学ソシオテクノサイエンス研究部)
- 休憩-
- 15:50～ 「脊索動物ホヤにおけるゲノム編集について」
笹倉靖徳, 佐々木陽香, Nicholas Treen, 河合成道 (筑波大学・臨海実験センター)
- 16:10～ 「TALEN を用いた遺伝子改変ラットの効率的な作製方法」
真下知士, 金子武人, 国広弥生, 芹川忠夫 (京都大学・大学院医学研究科附属動物実験施設)
- 16:30～ 「人工ヌクレアーゼを利用した両生類におけるゲノム編集」
鈴木賢一¹, 柏木啓子¹, 礪山由樹子¹, 佐久間哲史¹, 落合 博², 柏木昭彦¹, 山本 卓¹
(1 広島大学・大学院理学研究科, 2 広島大学・原爆放射線医科学研究所)
- 16:50～ 「Simple methods for generating and detecting locus-specific mutations induced with TALEN in the zebrafish genome」
星島一幸, Timothy J. Dahlem, Michael J. Jurynek, Derreck Gunther, David J. Grunwald (ユタ大)
- 17:20～ 「ゼブラフィッシュにおける TALEN による遺伝子改変技術の開発」
久野 悠, 太田 聡, 村木倫子, 岡田康志, 川原敦雄
(理化学研究所・生命システム研究センター)
- 17:30～ 「TALEN を用いたゼブラフィッシュ変異体の作成の試み～基生研編～」
矢部泰二郎, 高田慎治 (自然科学研究機構・基礎生物学研究所)
- 17:40～ 「TALEN を用いたメダカ内在性遺伝子の破壊」
安齋 賢¹, 上村紀仁², 高橋良輔², 木下政人¹ (1 京都大学・大学院農学研究科, 2 京都大学・大学院医学研究科)
- 18:00～ 「人工ヌクレアーゼを用いた自閉症モデルマーマーモセットの作製」
岸 憲幸, 赤松和土, 岡野栄之 (慶應義塾大学・医学部生理学教室)
- 18:20～ 閉会の挨拶